

めぐみ厚生センター センターだより

第 303 号

発行 2008年1月15日

佐賀市緑小路1-3

社会福祉法人

めぐみ厚生センター

めぐみ園 0952(34)7722

富士学園 0952(63)0107

ウイズ富士 0952(51)0063

発行者 栗林 恵一

事務局 0952(25)2797

印刷所 (株)古川総合印刷

愛情をもって耐える



社会福祉法人めぐみ厚生センター

理事長 栗林 恵一

新年あけましておめでとうございませう。昨年を振り返ってみますと「偽」という言葉がびつたりと出てきた事が多く、政治に絡む力ネの問題だけでなく、大手食品メーカーの偽装表示による食の安全の崩壊、年金問題、或いは家族・親戚間での殺人など様々な出来事がありました。どれもこれも「自分さえよければ・・・」、「自分の利益を得るために・・・」といった自己中心的な発想が生んだ悲劇だと思います。

福祉の世界においても自立支援の名のもと様々な制度が改悪され多様化し、どれを選ぶかは本人の自由とされています。しかし一方で支援の対象からはずれた人、どこにどんなサービスがあるのかわからない人、自己負担はどれくらいになるのかわからない人など、不安の中での生活を強いられる多くの方々がいらしています。それに対して国は「地方の自治体に任せてある」、「現場のサービス提供者に任せてある」といった責任転嫁するような施策をとっています。そのため現場のサービス利用者・提供者が共に苦しんでいるのも事実です。このような現実を省みると、今私たちに必要なことは耐えることではないでしょうか？ 目先のことに惑わされることなく、この本質をしっかりと見抜くことが大切だと思えます。そしてそのためには時間が必要です。隣人を愛するということ真(まこと)の愛をもって時を過ごすことが大切です。そうすることによって今は

困難な状況であってもそれを乗り越えることによってやがて良き方向へと動き出すことができます。今年一年がどのような方向へ流れていくのかわかりません。しかし、どのような方向に流れていっても、とりあえずその流れに乗ってその中で試行錯誤し、その場において最もベストな方法で対処していきけるよう徹底し、それを皆さまと共に考え、実行していきけるように努力していきたいと思います。どうかこの一年が私たちにあって良き一年となりますことを祈念して年頭の挨拶とさせていただきます。



めぐみ園

クリスマス会

十二月二十六日、クリスマス会
 拝祝会が行なわれました。礼拝では、富樫史朗牧師より「主はあな
 たと共におられる」の説教を頂
 き、祝会では音楽リズムの発表と
 ミニコンサートがあり楽しく有意
 義なひとときでした。



富樫牧師による礼拝

ミニコンサート

九州龍谷短期大学教授
 水頭順子先生(ソプラノ)
 小林 旭先生(ピアノ)



ステキな歌や演奏!!
 感動を有難うございました。

迎春

一月一日、この冬一番の寒波によ
 りまわりの田畑が薄く雪化粧し
 ている中、栗林理事長が来園され
 利用者の皆さん・職員と一緒に祝
 膳を囲みました。
 ワインと御馳走でおなかないっぱ
 いになり、ほんのり桜色の顔で新
 しい年を迎えました。



年頭の挨拶 栗林理事長



祝膳。いただきます。

訪問と生演奏

十二月十五日、日蓮宗佐賀県社
 会教化事業協会より訪問され、小
 城ウインドアンサンブルの方々
 の演奏を披露していただきました。
 フルート、サクソス、トランペット
 などの楽器の美しい音色にのせ
 て、『トトロファンタジー』『上を向
 いて歩こう』『千の風になって』他、
 胸に染み入るような演奏を聴か
 せてもらい、利用者の皆さんは演
 奏に合わせて体を揺らしたり歌
 を口ずさんだりしてそれぞれに
 生の音楽を楽しんでいました。



美しい音色にうっとり



協会よりご寄付いただきました

バルーン係留



去る十一月
 十日に佐賀パ
 イロットクラ
 ブの招待を受
 け、バルーン係
 留飛行に利用者の方三名と職員二
 名で参加しました。朝早くからで
 したがとても良い天気恵まれ、
 上空二十メートル程まで上がり
 景色を満喫することができまし
 た。また、利用者の中にはバーナー
 の迫力に驚き、乗ることを控えら
 れる方もいましたが、他の方は楽
 しそうに笑顔でバルーンに乗って
 いました。
 会場では、関係者の方に優しい
 ご支援を受けながら楽しいひと
 ときを過ごすことができました。



『うわ～、人が小さいよ!!』

富士学園 ウイズ富士

二〇〇七年 クリスマス

十二月二十五日、富樫史朗牧師をお迎えし『あなたの上には主が輝き出て主の栄光があなたの上に現れる(イザヤ書 六十章第二節)』という招詞に始まり、『恐れるな』という説教のクリスマス礼拝が行なわれました。



おごそかに礼拝が始まりました

祝会は厳かな讃美ページェント、華やかなレインボー音楽隊による「クリスマスミニコンサート」、皆さん楽しみにされていた愛餐会と、家族・ボランティアの方々と祝福し合い楽しいひとときとなりました。



どれを食べるか迷ってしまいます



おいしく頂いてます



美しい音色が会場を包みました

クリスマス交流会

十二月六日、富士南小学校と富士学園活動ボランティアの皆様を迎えてクリスマス交流会がありました。

児童からの出し物や班に分かれての「輪つなぎ長さくらべ」ゲーム、ボランティアの方達と踊った富士町音頭など大いに盛り上がり、最後に日頃の感謝を込めてプレゼントの交換です。



どの班のがいちばん長く出来たかな…



いつも、きれいな花をありがとう!!

ウイズ富士

さがチャレンジドショップ
へ新規参入

佐賀市の障がい福祉施策のうち、就労支援の取り組みのひとつとして障がい者の工賃のアップなどのため佐賀市役所一階に授産製品販売所が設置されています。開設時間は、十時から十五時までで曜日ごとに店舗される事業所が異なります。

ウイズ富士は、十二月より毎週木曜日の十時から十三時まで出店します。



「新鮮な野菜をどうぞ」

花苗と新鮮野菜がありま。是非、一度足を運び下さい。



生鮮食品がいっぱいです

ふれあい

佐賀短期大学
幼児保育学科発表会観賞

十二月十六日に、めぐみ園利用者が文化会館にて発表会を観賞しました。三光幼稚園児による器楽合奏に始まり、学生さん達の歌や踊りや演奏『かたりべ』に『ダンス劇』などたくさん感動をありがとうございました。

ご招待頂き
感謝御礼
申し上げます



聖句

信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を認めることです。昔の人たちは、この信仰のゆえに神に認められました。信仰によって、わたしたちは、この世界が神の言葉によって創造され、従って見えるものは、目に見えていないものからできたのではないことが分かるのです。

(ヘブライ人への手紙
十一章一節～三節)

唱歌の会訪問演奏会

十一月二十八日、唱歌の会の皆様が訪問演奏会のため富士学園に来園されました。富士学園・ウイズ富士の利用者の皆さんが慣れ親しんだ童謡など唄われた後、リボンを使ったダンスやマジックショーなど趣向を凝らした内容に皆さん拍手喝采でした。



華麗なるリボンの舞いです

聖夜のキャロリング

十二月二十四日の夜、富樫牧師他四名の方が富士学園に来園され、讃美歌で聖夜を彩られていました。



可愛い歌声が響きわたりました

皆様ありがとうございました
(十一月・十二月分)

◎法人へ

- レインボーハウス 様より 寄付
- 日本キリスト教会 小倉教会婦人会 様より 寄付
- 日本キリスト教会 婦人矯風会 様より 寄付
- 日本キリスト教会 志免教会 様より 寄付
- 日蓮宗佐賀県社会教化事業協会 様より 寄付
- 新栄婦人会 様より 寄付
- 日本キリスト教会 佐賀めぐみ教会 様より 寄付
- 仁井七十四 様より 寄付
- 栗林 恵一 様より 寄付
- 諫山 眞司 様より 寄付

◎富士学園・ウイズ富士へ

- 森永 春代 様より 生け花奉仕
- 野田 明利 様より みかん多量寄贈
- 長井 福雄 様より お菓子多量寄贈
- クリスマス祝会に 来賓の皆様より 寄付

◎めぐみ園へ

- クリスマス祝会に 来賓・家族の皆様より 寄付

◎各施設へ

- 佐賀県共同募金会様を通して NHK歳末義援金配分
- 真子 重造 様より みかん多量寄贈

事業ガイド

- 《めぐみ園》
 - ・生活介護事業 「どりいむ」
 - ・地域活動支援センター
- 《富士学園》
 - ・地域移行型ケアホーム 「オリーブ」
 - ・ケアホーム7ヶ所

何でもコーナー

生け花 小原流

十二月十二日、溝田至遥先生他七名の方がめぐみ園に来園され、クリスマス为主题にしてお花を生けてくださいました。食堂入口が豪華になりました。



題：「不思議の森の聖夜」

あとがき

今冬のインフルエンザは、これまでになく早くて流行しています。予防対策として、手洗い、うがいの励行、十分な栄養と休養などがあります。